

問う

令和7年2月20日、
21日、25日に開会した
本会議で代表・一般質問
を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して6名の議員が代表質問を、各会派及び無会派の7名の議員が一般質問を行いました。

以下、その要旨を掲載します。

なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会公明党

選ばれる街へ 足立区の未来を創る政策を更に前へ！

公明党 大竹 さよこ 議員



保護者の負担軽減へ区長の考えは

【問】現役子育て世帯への支援は、足立区を選んでもらうための大切な施策の一つであるため、例えば、小・中学生の子どもがいる保護者の負担軽減に向け、入学時の制服代や教材費、修学旅行費等に対する助成制度を実施してはどうか。

【区長】

他区において教育費用の保護者負担軽減の動きが広がっている状況や、令和6年12月に実施した子育て世帯に関するアンケート調査の単純集計結果で教育費用の負担に関する意見が多数を占めていたことを踏まえ、小・中学校の入学時に必要な制服代や教材費、修学旅行費等の保護者負担を大幅に縮減する区独自の補助制度の早期実現に向け、準備を進めていく。

災害時のトイレ問題を解決せよ

【問】災害時に深刻となるトイレの問題に対し、調布市では水洗トイレを積載したトイレカーを都内の自治体で初めて導入し、我孫子市では停電や断水の影響を受けず、イオン溶液の活用により臭いを発しない災害トイレの設置を実施している。足立区においても河川敷等を念頭に導入してはどうか。

【危機管理】現在、都が作成している東京トイレ防災マスタープランを踏まえ、イオン溶液を

活用した災害トイレについては、令和7年度の補正予算で計上し、一部導入を検討していく。

強盗被害から高齢者世帯を守れ

【問】高齢者世帯や単身世帯は強盗事件等の標的になりやすいため、希望する高齢者世帯に生命と財産を守る上で有効な防犯グッズを配布する等の事業を検討してはどうか。

【危機管理】

防犯グッズ設置後の支援の在り方も含め、効果的な方法を防犯アドバイザーや警察に相談しながら検討していく。

より多くの人を救える制度へ

【問】区は、带状疱疹ワクチン接種について、50歳から発症率が高くなるというデータを基に50歳以上の区民を対象に任意予防接種費用の一部助成を実施している。引き続き費用助成を継続すべきと考えるがどうか。

【衛生】

50歳から64歳までの定期接種対象外の人には、令和7年度も一部補助を継続できるよう新年度予算に計上していく。66歳から69歳等の狭間の年齢の人については、定期接種の年齢よりも前に接種を希望する人のために、令和7年度はこれまでどおり補助対象者として予算計上しているが、令和8年度以降は検討していく。

【問】間違いを恐れずに英語で表現するためには、英語で話す経験をより多く積むことが大切である。品川区では、授業にオンライン英会話を取り入れ、生徒が個別に講師と英語で会話することで、より多くの発話経験を積むことができていると聞くが、足立区においても授業での導入を検討してはどうか。

【教育指導】生成AIの活用を含めたオンライン英会話の導入に向け、先進自治体の活用状況等を調査し、検討していく。



江北・新田・小台・宮城等 南西地域の課題解決へ！

公明党 石毛 かずあき 議員



「歩きたくなる」まちへ向けて

【問】「住んでいるだけで自ずと健康になるまちづくり」の視点で歩きたくなるまちづくりに取り組んでいる江北エリアデザイン（エリア）の今後の取り組みを伺う。

【エリア】

既存の公園に加え、令和6年9月に新装した上沼田東公園や令和8年春に開設予定の高野小学校跡地スポーツ施設等の連携により、それぞれが目的的地となり、江北エリアの回遊性向上につながるように取り組む、「つい歩きたくなる環境の整備」の実現を図っていく。



南西地域における整備状況を問う

【問】①足立小台駅西側のスーパ―堤防事業により歩道の通行止めと通学路の迂回が予定されているため、その都度、現状と

社会人の奨学金返済に救いの手を

【問】足立区には奨学金返済支援助成制度があるが、既に社会人となって返済している区民は対象にならない。一方、都には技術系に特化した返済助成制度があり、大田区では令和7年度より区内中小企業に就職している区民への返済助成制度を実施予定である。足立区も社会人に

【学校運営】

令和7年度中に社会人対象の新たな返済支援制度を創設できるよう準備を進める。



今後の予定を丁寧に周知すべきと考えるがどうか。

【問】①工事の進捗に伴い現場状況が変化するため、地元や小・中学校への工事等のお知らせの配布や現地看板にて周知を徹底するよう、事業者である国及び都に要望していく。

【都市建設】

②早期に日常利用できるよう事業者である国に要望していく。

③足立小台駅東側のロータリー広場の照明設備は、製造中止の水銀灯であるため、LED灯器具への改修が必要となる。現在、設計を行っており、令和7年度早々に改修工事を発注する。

40分授業午前5時間制で子どもや教員の負担軽減を!!

公明党 水野 あゆみ 議員



一人ひとりが輝ける学校教育へ

【問】①6時間授業を負担に感じる子どもや教員もいると思うが、当事者がどのように感じているのか等の声を聴くと共に、不登校や教員の長期休業との因果関係を調査してはどうか。

②午前は教科授業、午後は苦手を補う個別授業を取り入れる等、子どもたちが主体的に学習できる授業の在り方や教育課程の編成に取り組むことができるよう検討すべきと考えるがどうか。

③教員の病気による長期休業や退職が年々増加している中、より多くの教員が足立区で働きたい、働き続けたいと思えるよう、小学校における40分授業午前5時間制を導入している目黒区等を参考に、教員の働き方改革を進めるべきではないか。

【教育指導】

①6時間授業に関する当事者の声は学校評価で調査し、寄せられた声の内容は各学校と教育委員会とで情報共有することを検討していく。

また、負担感と不登校や長期休業との因果関係については、不登校に関する調査や教員の業務状況調査の項目に加えることを検討していく。

足立区議会自由民主党

誰もが安心して暮らせる 安全な街づくりのために！

自由民主党 鹿浜 昭 議員



区の未来を左右するテーマを問う

【問】令和7年4月から新たな基本計画に基づく区政が始まる。基本計画は区の最上位計画であり、区政の羅針盤となる重要な計画であるが、新たな基本計画のテーマに「やりたいことが叶

うまち」を掲げた狙いを伺う。

【区長】「やりたいことの実現」や「ウェルビーイングの向上」等の視点を踏まえ、区民一人ひとりが秘めている想いを原動力に、新たな活躍や協創が区の魅力や個性を高めていく大きなう

